

タウンミーティング あったかいまち「ふじみ野」を目指して

日 時 平成27年8月16日(日) 午後2時～3時30分

場 所 学園分館 (学園居町会)

天 気 くもり

参加者 23人



主な意見等

参加者 公共施設予約システムの利便性が悪いことから、元のやり方に戻してもらいたいです。また、筋力アップトレーニングについて、申し込み制度ではなく、特定の曜日に保健センターや大井総合福祉センターで体操ができるようにできないでしょうか。

市 長 公共施設の予約システムについては、改善を図ることにより利便性を向上していきたいと思えます。

筋力アップトレーニングは、より多くの市民の方に参加していただけるように検討していきたいと思えます。

参加者 民間事業者のバスは、上福岡地域と大井地域を結ぶ路線が時間によっては走っていないなど、本数が少なく不便です。また、市が運行している市内循環バスは狭い範囲を運行しているため利用者が少ないと思えます。広範囲を回るコース、例えば本庁舎や上福岡総合病院を回るなど利便性を向上させることは検討していただけないでしょうか。

市 長 現在、市では地域公共交通活性化協議会という法定の協議会を立ち上げました。タクシー協会、東武バス、西武バス、公共交通の専

門家で公共交通の検討を行っています。

公共交通のあり方や利用者の意見については、タウンミーティングなどでよく聞きます。民間企業は採算が合わないコースは廃止しますので、その部分を行政がどのように対応するのか検討を行う必要があります。

今後の高齢化社会においては、健康づくりにもつながるような公共交通のあり方について考えていきたいと思います。

今の循環バスは、旧大井町のときに導入した2台のバスを市内全域に広めたことから不便さがあります。また、年間約3千万円の赤字が出ていることから、高齢の方や障がいのある方にタクシーチケットを渡した方が経費の節減になるのか、バスを小型化することにより台数を増やした方がいいのか等の検討を進めております。

参加者 市内循環バスは公的な資金を投入して行っていますが、特定のところしか回らないことから利用者が少ないと思います。利用されないことの検証を行ったのでしょうか。

市長 一定期間バスに乗って、どこでどれだけの人の乗り降りがあったか調査を行いました。

参加者 大井地域から上福岡地域に行く路線は不便であることから利用が少ないと思います。

市長 2台のバスで市内を運行していることから便利さは追求しきれないと思います。

参加者 主要路線コースの運行と小回りコースの運行の2通りありますが、この2つについてどちらかを選択するのではなく、どのようなところに利用頻度があるか検討して路線を決定した方がいいと思います。

市長 行政が行うことから採算性だけではなく、公共性を考えて行う必要があります。地域公共交通活性化協議会では公共交通の分野を専門的に研究している方に入っただき、バスを小型化することにより経費を節減して台数を増やすことや定時定路線とデマンド型の交通を合体させた方法などの検討を行っています。福祉の増進に

も繋がるような運営の仕方を考えて、公共交通の改善に努めてまいります。

参加者 ヤマハの跡地は何になるのでしょうか。

市長 住宅開発となる予定です。

参加者 聖路加は移転してくることはないのでしょうか。

市長 ヤマハ跡地の近隣に聖路加国際病院と看護学校が土地を所有しておりますが、今のところ移転の話は無いようです。

参加者 現在の市民サービスは高いと思っています。10年後まで持続していくための財源の見込みはあるのでしょうか。

市長 市民サービスの持続性は大変重要なことだと思います。現在、ふじみ野市では、有利な借入れを最大限活用しながら、将来に必要なことを前倒しで行っております。その一つの例として清掃センターの建て替えがあります。二つあった清掃センターを一つにできたのは、合併の効果です。旧市町で借入れを行ってきた残高も含めて、最大で約380億円程度の債務残高になると見込まれています。長期的なシミュレーションでは将来債務不履行になることはない残高ですが、国からの補助金、交付金は見直しが行われていることから、我々としての自助努力も必要となってきます。例えば公共施設の使用料です。公民館の使用料についてはほとんどが減免されています。電気代や清掃費などの維持管理費について、市民全員で負担を行っていることから、少しでも利用者に負担していただく必要があるのではないかと考えております。市内全体の公共施設で毎年6億3千万円のコストがかかっています。料金の見直しについても考えましたが、利用者に説明する時間が必要であり皆様にご理解していただくためには時間がかかることから今回は行いませんでした。

国の交付税など様々な要素がありますが、私が行った借金は、将来返せるようにシミュレーションをしております。少なくとも15

年は持続可能であると考えています。

参加者 荒川運動公園を年1回利用していますが、今までは無料だったのが数年前から有料となり1万円くらい支払っています。有料となった理由が十分に説明されていないことと、運動指導室も無料から一回200円かかるようになりました。年齢によって無料にするなど検討することができないでしょうか。

市長 運動指導室については、利用料を負担していただいても費用に見合わない状況です。運動指導室の効果もありますが、事業を維持するのであれば、民間事業者に委託して利用者に補助を出す方が経費の節減につながるのですが、具体化できていない状況です。  
荒川運動公園の有料化については、確認させていただきご連絡します。

参加者 都営交通などでは、70歳以上は収入に応じて利用料金が決まるシステムがあります。ふじみ野市でも行っているのでしょうか。

市長 例えば循環バスは65歳以上について所得制限を設けず無料で利用できます。

参加者 板橋区では所得制限があります。所得が無い方は年間千円払えば、公共バスは無料で乗れますが、所得がある方は利用料を支払う必要があります。

市長 おっしゃるとおり、65歳以上すべての方を無料とするのではなく、所得のある方には料金を支払っていただき、社会的弱者の方や低所得の方々に一定の補助があっても良いと思います。一定の所得や資産がある方には、負担していただくことにより支え合っていくという考え方は大切なことであり、これからは公共サービスの公平性は必要だと思います。

参加者 ジャパンホームセンターの駐車場跡地について、人が出入りしてうるさい状況です。犬の散歩や夜になると子どもがお喋りをしてう

るさいことから何か対策をしていただけないでしょうか。

市 長 所有者に連絡し対応するよう伝えさせていただきます。

参加者 空き地や林、駐車場などにゴミが不法投棄されます。

市 長 敷地の所有者に対して、汚されない手立てなどについて話し合いを行わせていただきます。

参加者 ジャパンホームセンターの駐車場跡地周辺は、保育所がなくなり夜は真っ暗になったと感じます。

市 長 亀居保育所の跡地を活用して民間保育所が来年の4月にオープンする予定です。

参加者 ゴミが落ちている敷地の所有者に敷地内に入る許可をもらっていただくことはできないでしょうか。

市 長 所有者に話をさせていただき、ご協力を求めていきたいと思えます。